



高口やすひこ通信



立川市議会議員 高口靖彦

電話・FAX 534-0267

E-mail: takaguchi@komei-tachikawa.com

http://www.komei-tachikawa.com/takaguchi



輝かしき2012年の新年を迎えられましたことをお慶び申し上げます。

日本の国内外で、政治も経済も産業も激動し、これまでの価値観が崩れ、新しい社会が創造されようとしています。物質文明は、一瞬にして崩壊し、あらためて“絆”を大切にした崩れることのない心の社会の幸築が痛感されます。

何時の時代も歴史を動かしてきたのは青年です。私も青年の息吹きで、今年も『かけつけます！一人のために』を心肝に染め、全力で走り抜いて参ります。皆様からの更なるご指導・ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

高口 靖彦



【2011年12月市議会定例会報告】

2011年第4回定例会が12月2日から20日まで開催されました。下水道事業補正予算では、下水処理場で保管している放射能を含む脱水汚泥や汚泥焼却灰を、乾燥灰にして処理するために、処理場の焼却炉灰ホッパ等の改修工事費5,920万円が計上され、慎重審議した結果、可決しました。

又、一般会計補正予算では、消防団の第四・五分団詰所改修工事や温暖化対策事業等が提出され、慎重審議した結果、可決しました。

なお、私は12月5日の本会議の一般質問で、

- ①電子行政・電子社会について
 - ②子育て支援について
 - ③誰もが暮らしやすい街づくりについて
- 市長の考えと今後の取り組みをたどりました。(詳細は次ページ)

私の一般質問の主な内容



★電子行政・電子社会について

- ◆主張 市のホームページについて、検索の仕方や見出しの表現等、より解りやすく丁寧な情報発信に努めるべき
＜答弁＞ 情報の探しやすさ迅速さについて、現行システムの改善に取り組む（市長）
- ◆主張 市の外国語版（英語、中国語、韓国語）の情報提供をより改善させていくべき、併せてその他の多言語についても取り組むべき
＜答弁＞ システムの更新時期をにらみ、自動翻訳や多言語版のホームページについてしっかりと検討していく（総合政策部長）
- ◆主張 国の重要機関で、サイバー攻撃による情報セキュリティが突破されている。市の情報システムのセキュリティ強化と同時に、職員固有のパソコンの情報セキュリティについても強化すべき
＜答弁＞ 職員固有のパソコン等についても充分に意を用いて強化していく（総合政策部長）

★子育て支援について

- ◆主張 赤ちゃんの駅（誰でも自由に気兼ねすることなく、おむつ替えや授乳が行えるスペースの愛称）を市内公共施設に拡充し、野外で行われるイベントの際にも、臨時の赤ちゃんテント等の設置を行っていくべき
＜答弁＞ 公共施設の改修の際に設備の設置を検討する。イベント会場に於いては、救護用テント等を活用していく（市長）
- ◆主張 出産を通し、家族の“絆“の大切さをあらためて認識出来る映画「うまれる」の上映会を開催してみてもどうか
＜答弁＞ 自主映画や学校上映会のプログラムを参考にして、市民や保護者との協働による上映会を検討していく（子ども家庭部長）
- ◆主張 幼児教育の取組みの中に、豊かな感性を養うことに繋がる芸術士の派遣制度を導入していくべき
＜答弁＞ 様々な造形活動や表現活動と通じて、子ども達の可能性を引き出す工夫をしていく（子ども家庭部長）

★誰もが暮らしやすい街づくりについて

- ◆主張 個人や家族だけで解決出来ない地域に関わりのある問題について、地域包括支援センターの拡充等、相談体制を強化すべき
＜答弁＞ 現在、相談内容が多様化し件数も増加している。今後、体制の整備について検討していく（市長）

国立音大そばの踏切交差点にいよいよ信号機が設置！



国立音大そばの踏切交差点にいよいよ信号機が設置されました。皆様の長年の願望が実現されます。

公明党は長年に渡り、ここに信号機が設置されるよう取り組んで参りました。実現の為に、ご努力頂いた全ての関係者に感謝申し上げます。

今後は道路拡幅への取組みと、自転車や歩行者等の安全確認、周辺の交通状況に注意を払っていききたいと思います。

平成24年度の予算要望書を提出

公明党立川市議団は12月、清水市長に平成24年度の市の予算編成に対する要望書を提出しました。

【要望した内容】

- ★広報配布など高齢者の就労機会の拡大を図ること
 - ★高齢者肺炎球菌ワクチンの助成制度を創設すること
 - ★市民防災マニュアルを作成すること
 - ★防災無線の電話による音声自動応答システムの導入
 - ★放置自転車対策を土日にも実施すること
 - ★自転車と歩行者の事故防止のための自転車レーンを創設すること
 - ★小児救急医療体制を創設すること
 - ★乳幼児・児童に対し、インフルエンザ予防接種の助成制度を創設すること
- など86項目の予算要望を提出しました



市長に予算要望書を提出

環境建設委員会の審議から

13日に開催された環境建設委員会では、本委員会に付託された容積不適格建築物の早期建て替えに関する請願、市民のための放射能測定システム設置に関する陳情、立川市景観条例の議案の審議を行いました。

容積不適格建築物は、主に立川駅周辺のデパートやビルです。建築年数が40年を超える建物もあり、多くの来場者の防災の観点からも早期の建て替えが必要ですが、容積率の問題で現状のスペースが確保されません。この問題を解決する為、「街並み誘導型地区計画」、「機能更新型高度利用地区」等（容積率が緩和されます）の導入を進め、制度的対応を図らなければなりません。本請願については、全会一致で採択されました。

その他、「都市計画公園・緑地の整備方針」（砂川公園、川越道緑地等）の改定、「燃やせるごみ5年で50%減量」の中間評価等、所管部課より16件の報告がありました。

立川市の放射線量測定の基本的な考え方

市民の放射線に対する不安に応え、市民生活の安心・安全の確保に向け、これまで公共施設等について空間放射線量の測定を行ってまいりましたが、今後は下記定点8施設と「保育園、小・中学校等の砂場や集水桝などの局所的な場所」について、空間放射線量の調査を行います。

(1) 定点測定 8施設 (従来の測定を継続)

①西砂小 ②9小 ③幸小 ④南砂小 ⑤3小

⑥砂川中央地区多目的運動場 ⑦市役所北側広場 ⑧諏訪の森公園

(2) 局所的な場所の測定

・ 保育園、幼稚園、小学校、児童館、学童保育所、中学校、公園、
その他公共施設等 117施設

議会改革特別委員会を設置しました



委員会室

定例会最終日に議会改革特別委員会を設置し、私は委員に選任されました。

地域主権が唱えられる中、全国の自治体で議会改革の取組みがなされています。立川市議会に於いても、数年前から取組みを始めており、この程、正式に議会改革特別委員会が設置されました。議会は誰のために存在するのか。議会の在り方を模索し、議会主義本条例の制定と真に開かれた議会の構築を目指し頑張っ

お知らせ

公明党は次期衆議院選挙で公明党前代表であった太田あきひろ氏を東京12選挙区の公認予定候補とすることを決定しました。

その他、北海道、神奈川、大阪、兵庫の計9選挙区で公認予定候補を決定しました。

混迷を深める現政権に対し、公明党は断固とした態度で臨みます。皆様の期待に応える政治を行ってまいります。



「高口やすひこ」まで何でもお気軽にご相談下さい！

◆市議会・環境建設委員会委員長

高口やすひこ励ます会 発行